

事業の概況

経営環境と業績

●金融経済環境

当中間連結会計期間のわが国経済は、海外経済の回復などを背景に輸出が好調に推移したほか、インバウンド消費をはじめ個人消費にも持ち直しの動きが加わり、全体としては緩やかに拡大する展開となりました。この間、企業部門では、成長分野での需要拡大で生産活動が堅調に推移したほか、業績好調を背景に、設備投資では人手不足を補うための省力化・自動化関連投資などが伸長しました。一方、個人消費は、根強い節約志向を残しつつも、耐久財の買い替えや資産効果による高額品消費などが全体を底上げいたしました。期末にかけては、地政学リスクへの不安を伴いつつも、一段の拡大への期待感が高まる中で期を終えることとなりました。

●営業の経過および成果

預金・譲渡性預金の当中間連結会計期間末残高につきましては、個人預金や法人預金を中心に前連結会計年度末比685億円増加し、7兆6,359億円となりました。

貸出金につきましては、企業向け貸出や個人向け貸出を中心に前連結会計年度末比927億円増加し、5兆715億円となりました。

有価証券につきましては、金利や株価、為替などの市場動向に注視しつつ、適切な運用に努めました結果、前連結会計年度末比1,282億円増加し、2兆9,932億円となりました。なお、時価会計に伴う評価差額（含み益）は、前連結会計年度末比1,740億円増加し、7,060億円となっております。

また、総資産につきましては、前連結会計年度末比1,592億円増加し、9兆586億円となり、株主資本は、利益剰余金の増加により前連結会計年度末比91億円増加し、4,019億円となりました。

次に、当中間連結会計期間における損益状況につきましては、経常収益は、資金運用収益が増加したものの、その他業務収益を中心に前年同期比5億48百万円減少し、547億75百万円となりました。

一方、経常費用につきましては、その他業務費用を中心に前年同期比7億5百万円増加し、402億3百万円となりました。

この結果、経常利益は、前年同期比12億54百万円減少し、145億71百万円となり、親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比7億14百万円増加し、113億16百万円となりました。

当中間連結会計期間のセグメント別の業績につきましては、当行グループの中心である銀行業において、経常収益は、前年同期比7億93百万円減少し、503億65百万円となり、セグメント利益は、前年同期比8億53百万円減少し、135億13百万円となりました。

また、その他において、経常収益は、前年同期比4億70百万円増加し、58億77百万円となり、セグメント利益は、前年同期比4億5百万円減少し、10億71百万円となりました。

当中間連結会計期間の営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、貸出金の増加および債券貸借取引受入担保金の減少などにより1,405億円の支出（前年同期は227億円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、有価証券の売却・償還などにより1,005億円の収入（前年同期は160億円の収入）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、劣後特約付借入金の返済や、配当金の支払いなどにより152億円の支出（前年同期は52億円の支出）となりました。

この結果、現金及び現金同等物の残高は、当中間連結会計期間において552億円減少し、7,662億円となりました。

主要な経営指標の推移

●連結経営指標

(単位：百万円)

	平成27年9月中間期	平成28年9月中間期	平成29年9月中間期	平成28年3月期	平成29年3月期
連結経常収益	59,785	55,324	54,775	112,689	110,406
連結経常利益	20,735	15,826	14,571	34,088	27,815
親会社株主に帰属する中間純利益	13,702	10,602	11,316	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	-	-	-	21,322	18,601
連結中間包括利益	△ 16,069	67,708	133,668	-	-
連結包括利益	-	-	-	△ 38,283	117,687
連結純資産額	677,486	718,539	897,696	653,053	766,294
連結総資産額	8,217,961	8,417,051	9,058,693	8,154,418	8,899,400
連結ベースの1株当たり純資産額	1,771.52円	9,387.42円	11,741.36円	1,705.75円	10,012.56円
連結ベースの1株当たり中間純利益金額	36.25円	140.23円	149.63円	-	-
連結ベースの1株当たり当期純利益金額	-	-	-	56.41円	246.02円
連結ベースの潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額	36.19円	139.99円	149.40円	-	-
連結ベースの潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	-	-	-	56.31円	245.55円
連結自己資本比率（国内基準）	12.91%	12.71%	12.08%	13.36%	12.49%
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,279	22,716	△ 140,506	△ 233,892	200,727
投資活動によるキャッシュ・フロー	181,494	16,039	100,500	246,124	38,001
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,271	△ 5,271	△ 15,271	△ 4,539	△ 7,539
現金及び現金同等物の中間期末残高	758,612	623,819	766,264	-	-
現金及び現金同等物の期末残高	-	-	-	590,351	821,539
従業員数	3,692人	3,744人	3,796人	3,590人	3,611人

(注) 平成29年10月1日付で5株を1株に株式併合しております。当該株式併合が平成29年3月期の期首に行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり中間（当期）純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり中間（当期）純利益金額を算定しております。

●単体経営指標

(単位：百万円)

	平成27年9月中間期	平成28年9月中間期	平成29年9月中間期	平成28年3月期	平成29年3月期
経常収益	55,874	51,158	50,365	104,654	102,058
業務純益	17,354	12,589	12,139	29,264	21,697
経常利益	19,460	14,367	13,513	31,442	25,139
中間純利益	13,265	10,103	11,431	-	-
当期純利益	-	-	-	20,436	17,780
資本金	42,103	42,103	42,103	42,103	42,103
発行済株式総数	379,203千株	379,203千株	379,203千株	379,203千株	379,203千株
純資産額	662,863	707,153	884,062	643,025	753,816
総資産額	8,206,306	8,408,107	9,047,650	8,143,667	8,892,887
預金残高	6,298,505	6,470,794	6,729,919	6,410,736	6,657,847
貸出金残高	4,400,458	4,743,600	5,079,826	4,606,441	4,986,979
有価証券残高	2,915,820	2,857,237	2,995,367	2,806,538	2,869,252
1株当たり配当額	6.00円	6.00円	6.00円	12.00円	12.00円
単体自己資本比率（国内基準）	12.39%	12.31%	11.68%	12.95%	12.07%
従業員数	3,514人	3,573人	3,630人	3,410人	3,428人

(注) 平成29年10月1日付で5株を1株に株式併合しております。これに伴い発行済株式総数は303,362千株減少して75,840千株となっております。